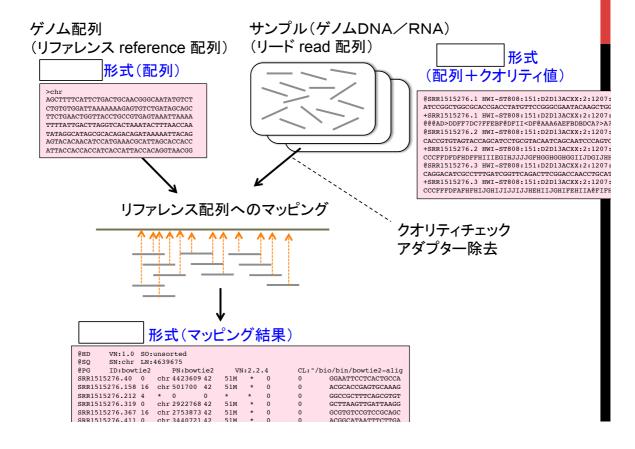
ショートリードのマッピング



復習: cutadaptによる アダプターの除去

入力

- リード配列(FASTQ 形式; paired-end) etec_1.fq etec_2.fq
- アダプタ―配列 (それぞれを3'端から除去)

Adapter1: GATCGGAAGAGCGGTT

Adapter2: GATCGGAAGAGCGTCG

◆ **アダプター配列除去の実行** 除去後のデータ(FASTQ形式)は etec_1.cut.fq, etec_2.cut.fqとする)

\$ cutadapt	

復習:bowtie2 用インデックスの作成

7	+
八	JJ

lacktriangle	ゲノムデータ(FA	STA形式)
	eco_o139.fa	腸管毒素原性大腸菌(ETEC) O139:H28のゲノム配列

♦ b	bowtie2用インデックスの作成(インデックス名は etec)	
\$ b	owtie2-build	

復習:bowtie2の実行 (paired-end)

入力

- リード配列(FASTQ 形式; paired-end; アダプターを除去したもの) etec_1.cut.fq etec_2.cut.fq
- リファレンス配列のインデックス名 etec (先ほど作ったもの)

♦	▶ bowtie2によるマッピングの実行		(出力:etec_bowtie2.sam)	
\$	bowtie2			_

復習:SAMからBAMへの変換

入力

•	SAMファイル(さきほどbowtie2によって作成されたもの)
	etec bowtie2.sam

◆ SAMから	BAMへ変換する(出力ファイル名:etec_bowtie2.bam)
\$ samtools	3
◆ 作成したB	AMファイルをヘッダ付きでSAMに変換してlessで表示する
\$ samtools	5
/ - 77 -	
復省:	BAMファイルのインデックスづけ
入力	
	ル(さきほどSAMからの変換によって作成されたもの) tie2.bam
	配列上の位置の順にソートする ル:etec_bowtie2_sorted.bam)
samtools	
	:BAMファイルに対してインデックスを作成する
samtools	
│ ◆ インデックス 10000-12	 【を使って、リファレンスの染色体配列(染色体名:ETEC_chr)の 000 の範囲にマッピングされた結果のみを表示する
samtools	